

オーストラリア タスマニア ブルーニー島 マンガナ山・フルーティド岬ウォーク 山旅報告書

No. 14

日 程：2024 年〔令和 6 年〕2 月 27 日

コース：[マンガナ山] 登山口 → マンガナ山 → 登山口

[フルーティド岬ウォーク] ブルーニー・アイランド・クルーズ近くの駐車場 → 海岸の砂浜 → フルーティド岬

→ Grass Point → 海岸の砂浜 → ブルーニー・アイランド・クルーズ近くの駐車場

今回の山旅後半は、タスマニアの南に位置するブルーニー島のウォーキングコースを楽しむ。

ホバートからケタリングまで車で走って、フェリーでブルーニー島へ渡った。

海岸に面した一軒家を借り、島内を散策することとした。

まずは、有名なネックの観光。




ザ ネック (The Neck)



ブルーニー島での宿

日が沈んで薄暗くなった頃、ワラビーが外のデッキ近くまで寄ってきて、周辺をちょこちょこ動き回っていた。その間、時間を忘れカメラのシャッターを切る。



パンフレットより (歩いた2か所のコース )



アパートメントのデッキにて



木々の間の雲の流れをポケット見てました

タスマニアに着て毎日バタバタと動き回っていたが、この日は iPad で音楽を聞きながら半日ベランダでワインを飲みながらのんびりと過ごした。

こんなにもゆったりとしたのは初めてで、素晴らしい自然とロケーションと青空は、思い出に残る一時になった。



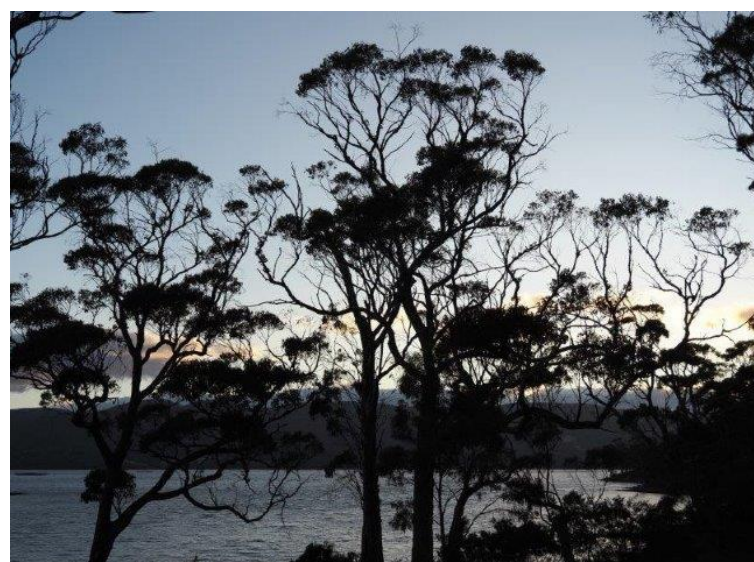
木々の向こうの島は、「スネーク島」



ロッジの前の海岸にて



日が沈んでもなかなかいい感じで 夜には、南十字星も見えたらしい



ブルーニー島 マンガナ山

ブルーニー島のマップガイドで、マンガナ山 (Mount Mangana) が、山のルートとして紹介されていたので行ってみることとした。

海岸沿いから峠へ車で上がり、道路際の標識から登山と言うよりハイキング開始である。

高低差はほとんどなく、林の中をダラダラと登ると言うより歩いて、最後少しの登ったところで、広場に出た。

全く眺望もなく約 45 分で到着。





ソーラパネルとアンテナが建っている広場

アンテナが建っている広場があり、矢印があったので少し進むと岩の先に眺望が広がる。
この一角だけが下界を望むことが出来た。



マンガナ山 山頂の岩場にて



マンガナ山 山頂の岩場よりタスマニア島を望む

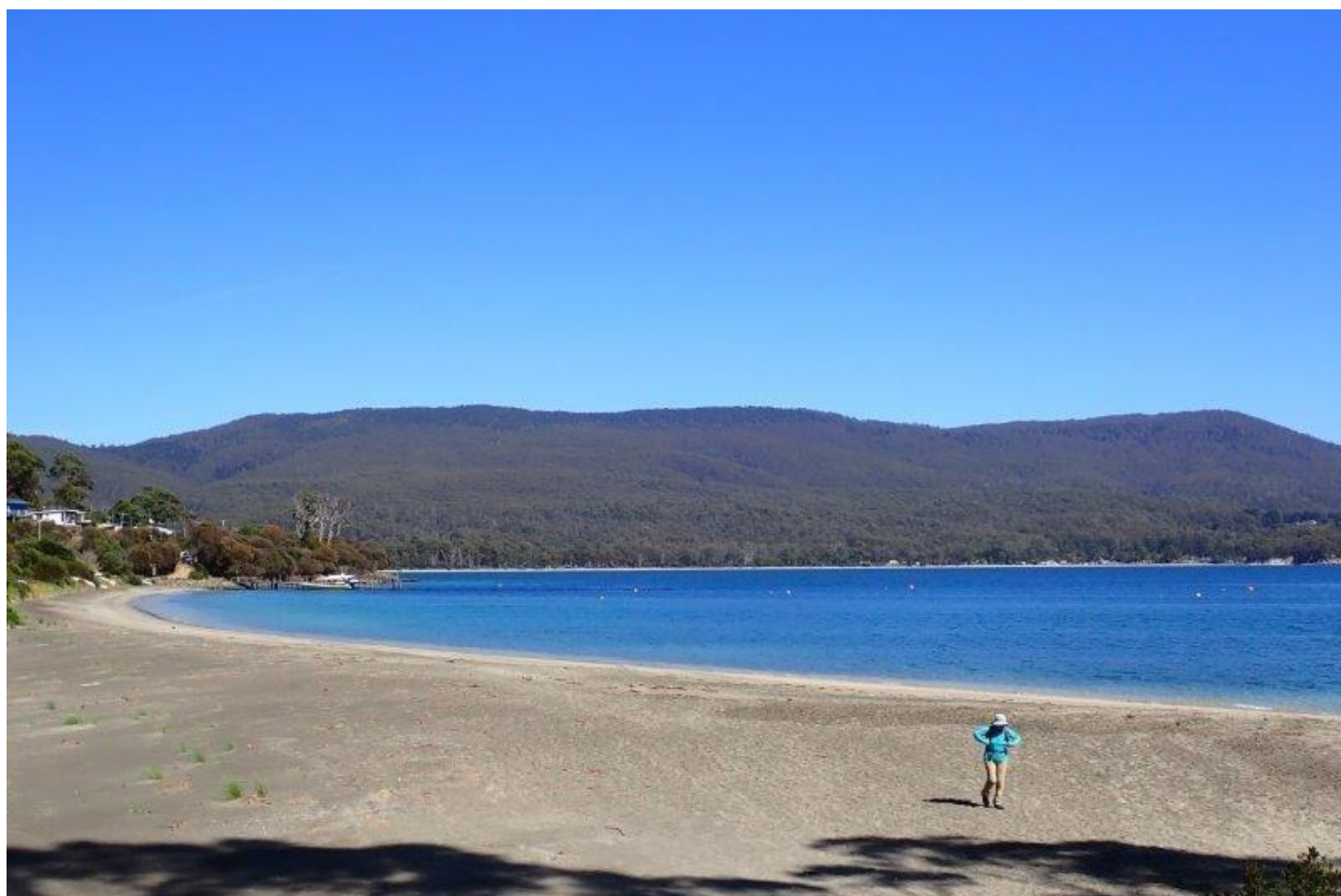
はっきりした山頂の標識は見当たらなかったが、マンガナ山の岩場まで登り 45 分、下り 35 分で休憩を含め 1 時間 50 分の行程であった。

ブルーニー島 フルーティド岬ウォーク

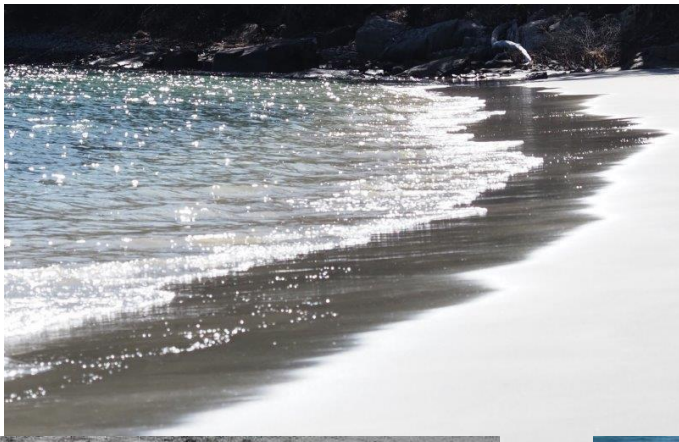
マンガナ山登山口からフルーティド岬ウォークの出発点であるブルーニー・アイランド・クルーズ近くの駐車場に移動。

駐車場から海岸へ出て砂浜を歩き、海沿いの遊歩道へ入り少し歩いて山道を登るルートである。

ブルーニー・アイランド
・クルーズ船



後方左 にクルーズ船の棧橋





傾斜の緩い山道を徐々に登る

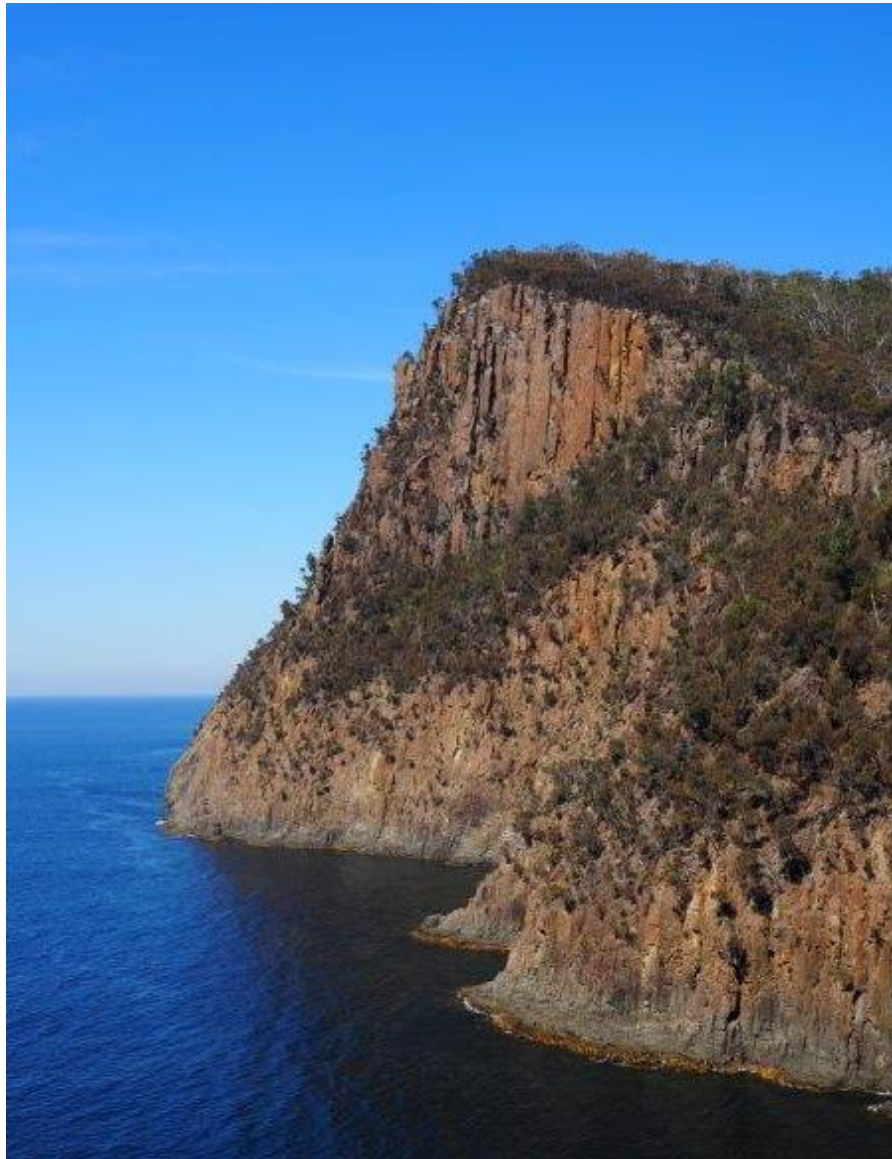


岬の突端の岩場より

突端の展望台からの眺望は、眼下の海岸まで二百数十メートルの落差があり、迫力の眺望である。



向かいの島がペンギン島というらしい



展望台からの下山は、急で一気に岬の Grass Point まで降りる。そこからは、平坦な海沿いの歩道を歩いて、最後はまた海岸を歩いて駐車場までの一周コースである。



最後はまた海岸を歩く

ブルーニー・アイランド・クルーズの事務所



フルーティド岬 (Fluted Cape) ウォークは、海岸の砂浜歩きから始まり、標高約 260mフルーティド岬から Grass Point を経由して駐車場へ戻る周回コースで、特に岬付近の眺望は素晴らしい。休憩を含み 3 時間 (2 時間 30 分) 工程であった。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by S.Okamura Photo presented by S.Okamura